

1 分野別の18の戦略と基本方向（水産業関連事項のみ）
 （分野別の18の戦略のうち水産業関係は以下の12項目です）

販売力の強化

- (1) **販売促進** p 14
国内に向けた県産農林水産物のイメージアップと需要拡大
- (2) **輸出促進** p 21
千葉が誇る農林水産物の輸出促進
- (3) **東京オリンピック・パラリンピック大会への対応** p 25
大会開催を契機とした県産農林水産物のファンづくり

力強い産地づくり

- (4) **水産** p 66
国内外の競争に打ち勝つ力強い水産業の推進
資源管理推進体制の充実強化と種苗放流、増殖技術開発などにより、つくり育てる漁業を推進するとともに、経営感覚の優れた意欲ある担い手の確保・育成と収益性の高い漁業経営の確立に取り組みます。また、流通・加工については、荷捌所等の再編・集約や流通拠点漁港の機能強化等により、地域全体における漁港・流通機能の強化を図ります。さらに、地域水産物を活用した水産加工品の開発やちばの水産物の魅力を多くの人たちに伝え、ブランド力の浸透拡大を図ります。

農林水産業の成長力の強化

- (5) **担い手育成** p 73
次代の農林水産業を支える多彩な経営者の育成
- (6) **生産基盤の強化・充実** p 81
生産性の向上や産地間競争力の強化に向けた生産基盤及び災害に強い農山漁村の整備
- (7) **農林水産業のスマート化** p 88
効率的な農林水産業の推進
- (8) **試験研究の充実** p 92
農林水産業の持続的な発展を支える試験研究の推進
- (9) **食の安全・安心と環境保全** p 103
安全・安心な農林水産物の供給と環境保全への対応

地域の特色を生かした農山漁村の振興・活性化

- (10) **集落機能の維持・保全** p 108
多面的機能を生かした農山漁村環境の維持・発揮
- (11) **農山漁村の地域資源の活用促進** p 112
地域資源を活用した都市と農山漁村の交流と6次産業化の推進
- (12) **内水面漁業を生かした地域振興** p 127
内水面の有する多面的機能を活用した地域の振興

2 水産の主な取組

- (1) 県産農林水産物の効果的な魅力発信：トップセールスやメディアの活用などプロモーションほか
 県産農林水産物の高付加価値化の推進：県産水産物のブランド力向上ほか
 生産から食卓まで食のつながりを意識した食育の推進：水産業の啓発と地域の食への理解促進ほか
- (2) 戦略的に輸出促進に取り組む方針等の決定：県輸出促進ガイドラインに基づく推進ほか
 海外への販路拡大に向けた積極的な販売促進活動の実施：海外でのトップセールスやフェアほか
 輸出に取り組む産地等への支援：海外での販売促進活動等に対する助成・支援ほか
- (3) 観戦客・観光客への積極的な魅力発信：県産農林水産物の情報発信と利用促進ほか
 GAP等の推進：水産物調達基準への対応支援ほか
- (4) **水産資源の適切な管理と維持増大** ア) 水産資源の適切な管理：資源管理計画の高度化ほか
 イ) つくり育てる漁業の推進：健全な種苗の計画的な生産・放流ほか
 ウ) 漁場環境の変化への的確な対応：藻場・干潟の保全活動支援ほか
 エ) 河川・湖沼での特色ある水産業の展開：内水面資源の増大ほか
収益性の高い漁業経営の推進 ア) 効率的な生産体制の構築による漁業・養殖業の収益力の強化
 イ) 東京湾漁業の振興：アサリ資源の増大、高品質ノリ品種の開発ほか
 ウ) 効率的で安全な操業を支える情報提供の充実・強化
流通拠点の整備とマーケット需要を捉えた水産加工の推進 ア) 流通拠点の機能強化
 イ) マーケット需要に対応した水産加工の推進
 ウ) ちばの水産物の魅力を伝える食育の推進
- (5) 担い手の確保・育成に対する取組の充実・強化：水産業を支える多様な担い手の確保・育成ほか
 農協及び漁協等の経営の健全化対策：漁業協同組合の経営基盤強化ほか
- (6) 漁港施設の整備促進：高度衛生管理型の産地市場整備、漁船の大型化等に対応するための浚渫ほか
 農山漁村のインフラ長寿命化対策の推進：漁港施設の長寿命化対策の推進ほか
 災害に強い農山漁村づくり：災害に強い漁港づくり、漁港漁村の防災・減災対策の推進ほか
- (7) 機械化や施設化による効率化の推進：収益性の高い漁業操業体制への転換、ノリ養殖作業軽減ほか
 ICT等を活用した技術の普及促進：水産情報通信センターの漁業無線に加え多様な情報提供ほか
 次世代農林水産業に対応した先導的研究の推進：自動観測ブイや人工衛星情報を活用した情報提供ほか
- (8) 【水産総合研究センター】
生産力の強化やブランド化を推進技術の開発：収益力の高い水産業を目指した研究、水産物の高付加価値化を目指した加工技術開発
環境への調和や資源の維持増大に関する技術の開発：自然の再生産力を活用した資源管理の強化、重要資源の造成及び漁場造成技術開発、漁場環境変動への対応、東京湾の漁業生産を支える技術開発
効率的、戦略的な試験研究体制の整備：水産業の持続的発展に向けた研究施設の再編整備ほか
- (9) 県産農林水産物に対する消費者の信頼確保に向けた取組の推進：食品表示法に基づく食品表示の適正化ほか
- (10) 水産業・漁村の有する多面的機能の効果的・効率的な発揮：漁業者が取組む藻場・干潟の保全ほか
- (11) **グリーン・ブルーリズムの推進**：農山漁村における交流活動の推進、農山漁村の魅力の発信ほか
 地域資源を活用した6次産業化等の推進：6次産業化の取組サポートほか
- (12) 内水面漁業を活かした地域の振興：資源の回復、遊漁の振興、内水面養殖業の推進ほか
 内水面における漁場環境改善の推進：自然との共生及び環境との調和に配慮した河川整備の推進、放射性物質の影響に係る取組ほか
 内水面の多面的機能を活かした地域振興に向けた各施策の推進：生態系維持・保全活動の取組支援ほか